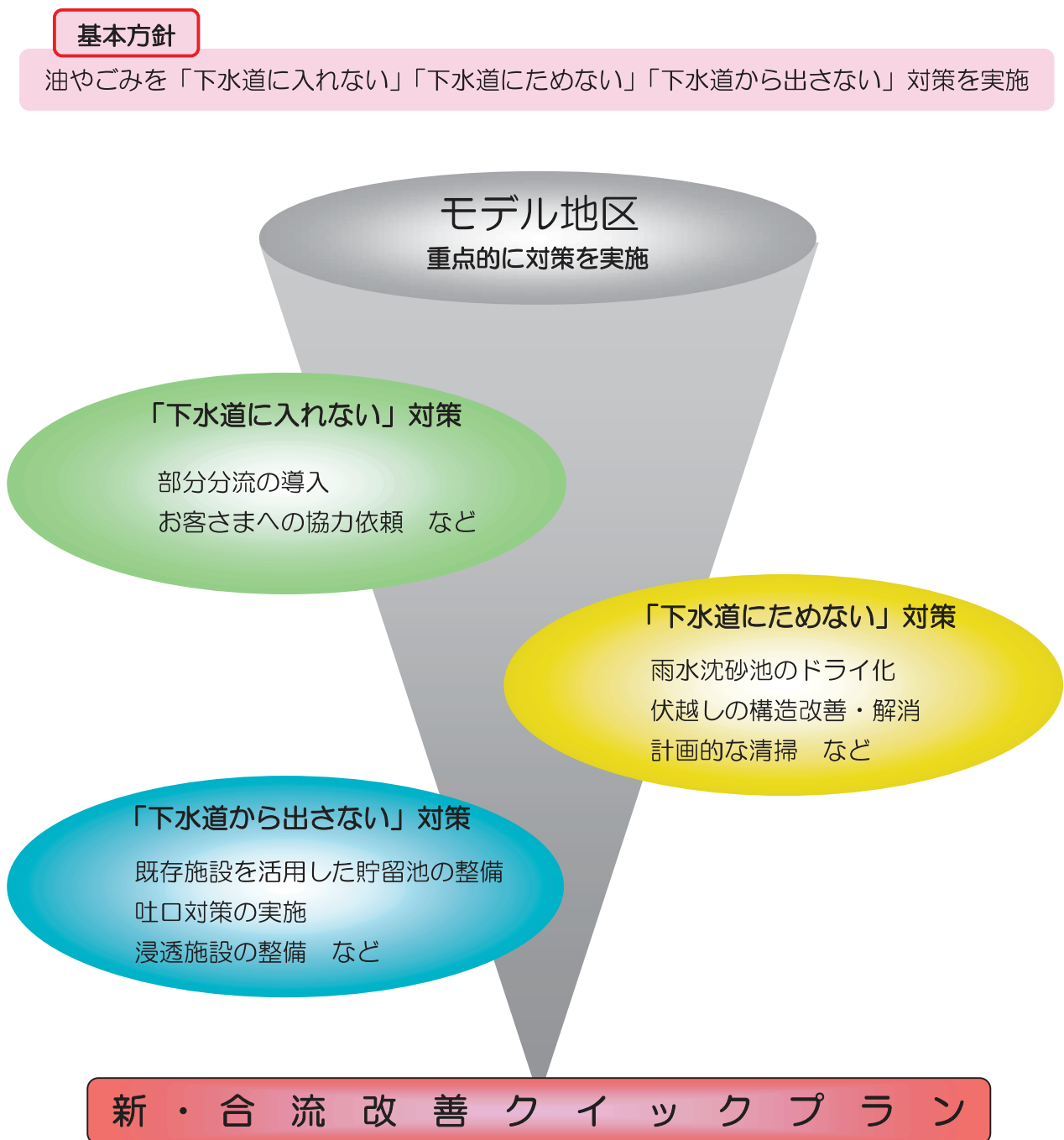


第3章 事業内容

第3章 事業内容

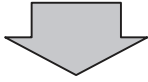
- 油やごみを「下水道に入れない」「下水道にためない」「下水道から出さない」対策を、ハード・ソフトの両面から実施
- モデル地区を設定して重点的に対策を実施し、目に見える効果を早期に発現

図3-1 基本方針とモデル地区の関係



1 お客さまに水質改善効果が見えるモデル地区の設定

- 周辺の公園やまちづくりと一体となった河川や海の水辺空間の整備が充実
- 多くの人々が活発に利用する地区において水質改善の強い要望
- しかし、雨天時にはオイルボールやごみの流出の問題が発生



- 水質改善の効果が見えるモデル地区を設定し、重点的に対策を実施
- モデル地区での成果を他の地区に拡大

ねらい

お客さまの水質改善要望の強い地区において、目に見える効果を早期に発現

図3-2 モデル地区



善福寺川流域

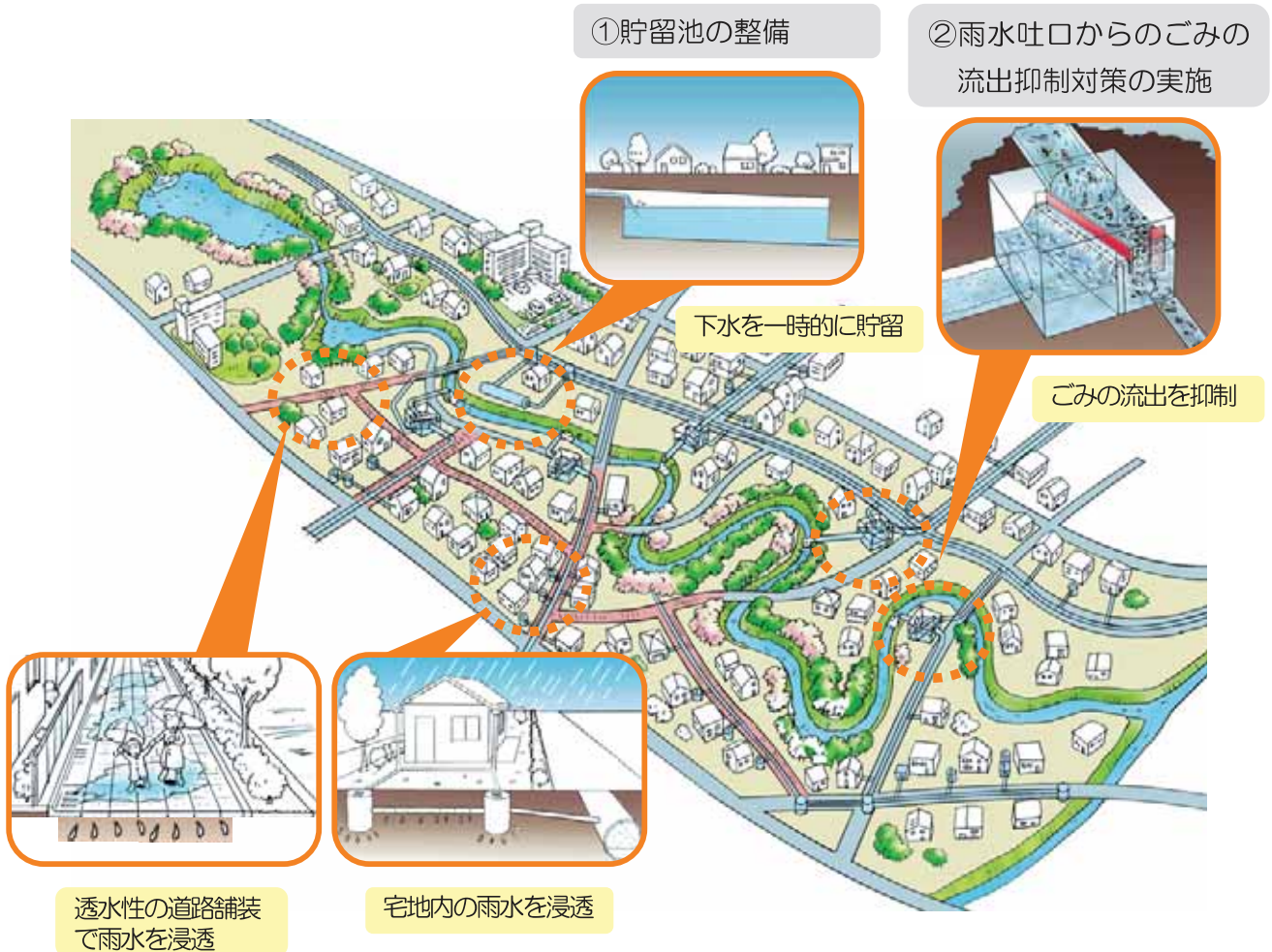
善福寺池の湧水を水源とする善福寺川沿いに、2つの都立公園などの水辺に親しむ良好な環境が形成されている地区

(※)

①自然排水区における貯留池の整備	1箇所
②雨水吐口からのごみの流出抑制対策の実施	40箇所（善福寺川完了）
③区との連携による雨水浸透の促進	杉並区との連携
④お客さまへの協力依頼	「油・断・快適！下水道」キャンペーン（p.42）の展開

※モデル地区の箇所数は、「入れない・ためない・出さない」各対策の内数

図3-3 善福寺川流域の対策イメージ

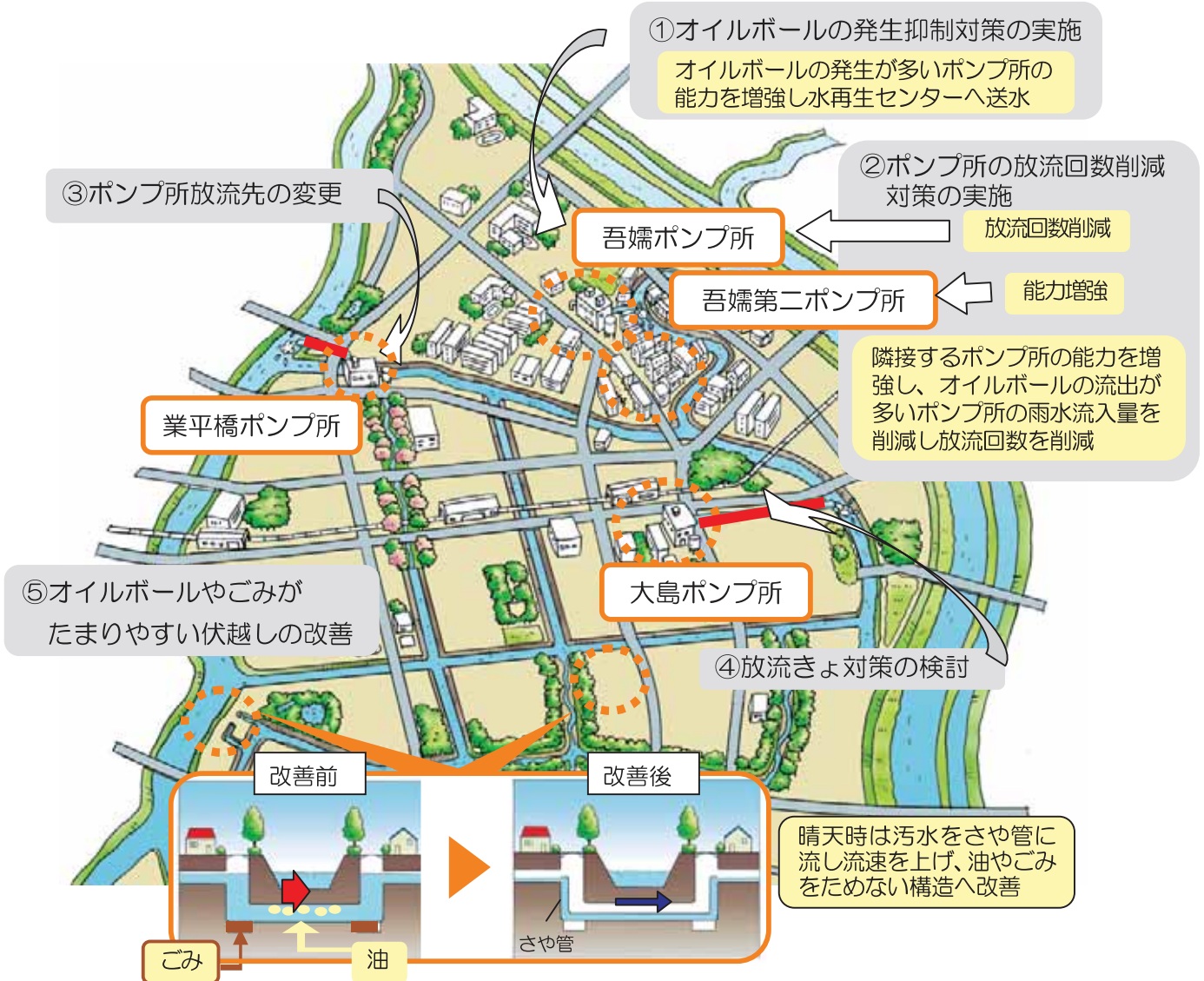


江東内部河川流域

周辺のまちづくりや公園、緑道と連携した河川整備や閉鎖性水域の水質対策が行なわれ、水辺利用が活発な地区

①オイルボールの発生抑制対策の実施	吾孺ポンプ所	1箇所
②ポンプ所の放流回数削減対策の実施	吾孺第二ポンプ所	1箇所
③ポンプ所放流先の変更	業平橋ポンプ所	1箇所
④放流きょ対策の検討	大島ポンプ所	1箇所
⑤オイルボールやごみがたまりやすい伏越しの改善		2箇所
⑥お客さまへの協力依頼	「油・断・快適！下水道」キャンペーン（p.42）の展開	

図3-4 江東内部河川流域の対策イメージ



芝浦地区

品川駅前の開発や大規模住宅の建設が進み、就業・居住人口の増加に伴って
運河などの水辺利用がさらに盛んになる地区

①運河から東京湾への放流先の変更	芝浦水再生センター	1箇所
②貯留池の整備	芝浦水再生センター	1箇所
③自然排水区における貯留池の整備	目黒川上流域	1箇所
④雨水吐口からのごみの流出抑制対策の実施	目黒川完了	31箇所
⑤オイルボールやごみがたまりやすい伏越しの改善		1箇所
⑥お客さまへの協力依頼	「油・断・快適！下水道」キャンペーン（p.42）の展開	

図3-5 芝浦地区の対策イメージ

